

(報告)

府立高校改革について

府立高校改革に係る検討状況について、下記のとおり報告します。

平成29年5月16日

教育長 橋本 幸三

記**1 南陽高校中高一貫教育校**

中等教育の一層の多様化、学校選択肢の拡大を図るため、南陽高校において、府南部地域初となる公立中高一貫教育を実施する。

(1) 検討内容

開校年度	平成30年度
設置形態	併設型（南陽高校に中学校を併設）
学校名	京都府立南陽高等学校附属中学校
募集定員	1学年40名
通学区域	京都市を除く府全域
入学者決定	入学者選抜を実施（報告書、面接、適性をみる検査）
高校接続	専門学科（サイエンスリサーチ科）へ接続
説明会開催	第1回学校説明会：6月17日（土） 南陽高校 第2回学校説明会：9月16日（土） 同上 第3回学校説明会：10月21日（土） 同上

(2) 今後の予定

平成29年6月	府議会6月定例会に条例提案
8月	教育委員会へ募集定員・関係規則改正議案提出 平成30年度入学者選抜要項決定
9月～	学校設置 施設改修工事
30年1月～	備品等整備 平成30年度入学者選抜実施
4月	開校

2 学科改編

工業高校

新しい時代に対応した教育の推進を図るため、現在の5学科を改編し、工業に関する専門学科の一層の充実を図る。

学科		ポイント
現行	案	
機械プランニング科	機械テクノロジー科	従来の機械加工から加工・設計双方の技術を備えたプロの育成へ
生産システム科	ロボット技術科	従来の工場の生産ライン管理者からロボット技術のプロの育成へ
電気エネルギー科	電気テクノロジー科	電気工事士等、電気に関する資格を有したプロの育成へ
電子コミュニケーション科	環境デザイン科	従来の電子回路の専門家からIoTで変貌する住環境など生活環境技術のプロの育成へ
情報システム科	情報テクノロジー科	従来の情報システムの維持管理から情報技術活用のプロの育成へ

※通学区域（府内全域）及び募集定員（各科36名×5科）は変更予定なし

今後のスケジュール

- 平成29年 8月 教育委員会へ募集定員・関係規則改正議案提出
- 平成30年度入学者選抜要項決定
- 30年 2月～ 平成30年度入学者選抜実施
- 4月 新学科スタート